

<クラブマンモトクロスのご報告と次戦ご案内>

梅雨明け直後の炎天下での開催となった、第95回・全日本モトクロス、軽井沢大会でしたが、前日の昼頃と夜に雨が降り、当日の午前中はマディーコンディション。そして日が昇ると共に気温が上昇し、ホコリも立たないグッドコンディションかと思いきや、昼頃から雨と晴れ間が交互にやってきて、ついには胸ゼッケン装着といった忙しいレースとなりました。ライダーの皆様、レース関係者、そしてオフィシャルの方々も、たいへんお疲れさまでした。

近年では年1回の記念レースとなった「全日本モトクロス」も今年で95回となり、震災の影響や高速料金得割引制度の見直しなどに影響されると心配していたエントリーも、昨年に近い台数が集まっていたと、記念Tシャツも予約で完売となりました。また当日の開会式では地元・嬭恋村の熊川栄村長に「グッドモーニング!」と元気なご挨拶をいただき、眠い目をしていたライダーに「喝」をいれていただきました。そしてTOMOLレーシング代表・吉原朋正選手の選手宣誓で、熱い一日がスタートしました。レースの方はGPクラスで#107大塚忠和選手(Teamまだやっぴの?)がKTM350SXFで両ヒート優勝。「汚れたくなかったからスタートに集中した」という表彰台でのコメントが印象的でした。2位にはワンデー参戦の#06鈴木正明選手(秀明道場)が親譲りのガッツある走りで総合2位に入りました。SEクラスでは#41木村篤史(Team Power Band)が長身を生かした走りでマディーを制し両ヒート優勝。SE150ではワンデー参戦の大内大輔選手が総合優勝を飾りました。そしてE450とE250には「ガッツ秀明」こと鈴木秀明選手が、そしてE150には弟の鈴木都良夫選手も賞典外で参戦し、レースを盛り上げてくれました。

さて次回は灼熱の8月7日に開催するオフロードヴィレッジ大会です。暑さ対策もバッチリ整えて、練習の成果を見せてください。エントリーお待ちしております。

※第6戦から後半戦となり、EJN450が午前中になり、EJN250は午後のレースになりますのでご注意ください。

※震災の影響により特別措置としたレギュラークラス当日エントリー受付は、行いませんのでご注意ください。

締め切り前の事前エントリーにご協力ください。

●クラブマンモトクロス第7戦(オフロードヴィレッジ)

日時：2011年8月7日(日)

エントリー締め切り日：振込み & 現金書留=7月25日(月) 消印有効

場所：オフロードヴィレッジ(埼玉県川越市東本宿100)

お問合せ先：ウエストポイント電話：049-226-4141(現地：090-2234-8643)

練習可能日：詳しくは下記にてご確認ください。

<http://www.westpoint.co.jp/>

※大会前日の練習時は連盟管理のスポーツ安全保険適用できます。

☆全日本モトクロス記念Tシャツが予約しても購入できなかった方のために、追加申し込みを受け付けます。

必要なサイズと枚数を下記FAXまたはメールにてお申し込みください。料金は後払いで結構です。

なお現在工場にも在庫がなくなってしまう、入荷は8月末か9月上旬ごろになってしまいますので、第8戦MX408大会の会場でのお渡しを予定しております。

ただし、枚数が最低ロットに届かない場合には制作できませんので、予めご了承ください。